

生協は若年層に どう向き合うか



9/4(火)14:00~17:00
キャンパスプラザ京都 2階ホール

講演

吉川 徹 (大阪大学大学院人間科学研究科)
「分断社会を生きる若者たち」 (仮題)

調査報告

宮崎達郎 (生協総合研究所研究員)
「20代・30代を主対象とした
生協の認知度等に関する調査報告」 (仮題)

※ 講演、報告への質疑応答もございます。

■ **後援** くらしと協同の研究所

■ **参加費** 生協総研会員 (団体会員の役職員を含む) および、くらしと協同の研究所会員：無料
一般 (上記以外) : 1000円

2015年の全国生協組合員意識調査の結果によれば、生協の組合員の平均年齢は55.9歳となっています。20代、30代の組合員の割合は年々減少しており、若年層の獲得に苦戦している現状がうかがえます。生協は今後若年層にどう向き合うか、この公開研究会では、調査型の研究から得られた知見によりこの問題にアプローチします。

まず、若年層の意識はどう変化しているのか。その点を、大阪大学の吉川教授に2015年に実施された第1回SSP調査(階層と社会意識調査)の結果を用いて、ご講演頂きます。SSP調査は住民基本台帳から20歳から64歳までの総計9,000人を選出し、訪問調査員による精密な面接調査を実施したもので、非常に優れた調査設計から、現代人の意識の全体像をとらえることができます。

その上で、生協総研が実施した2つの調査について調査報告をさせていただきます。1つは生協の認知度や加入の意向、またそれらに影響する要因についての調査であり、もう1つは具体的な切り口として調理済み加工食品に関する消費や選択要因の調査です。この2つの調査はWebアンケートの形式で、20代・30代のサンプルを多く確保し、生協に焦点を当てたデータの収集・分析をしています。

定量的なデータから、若年層の意識について理解を深める貴重な機会となっておりますので是非ご参加ください。

お問合せ・お申込み 生協総合研究所 (豊嶋里泉・中村範子)

TEL : 03-5216-6025 FAX : 03-5216-6030 メール : ccij@jccu.coop

CCIJ 公益財団法人 生協総合研究所

〒102-0085 東京都千代田区六番町 15 プラザエフ 6F <http://www.ccij.jp/>

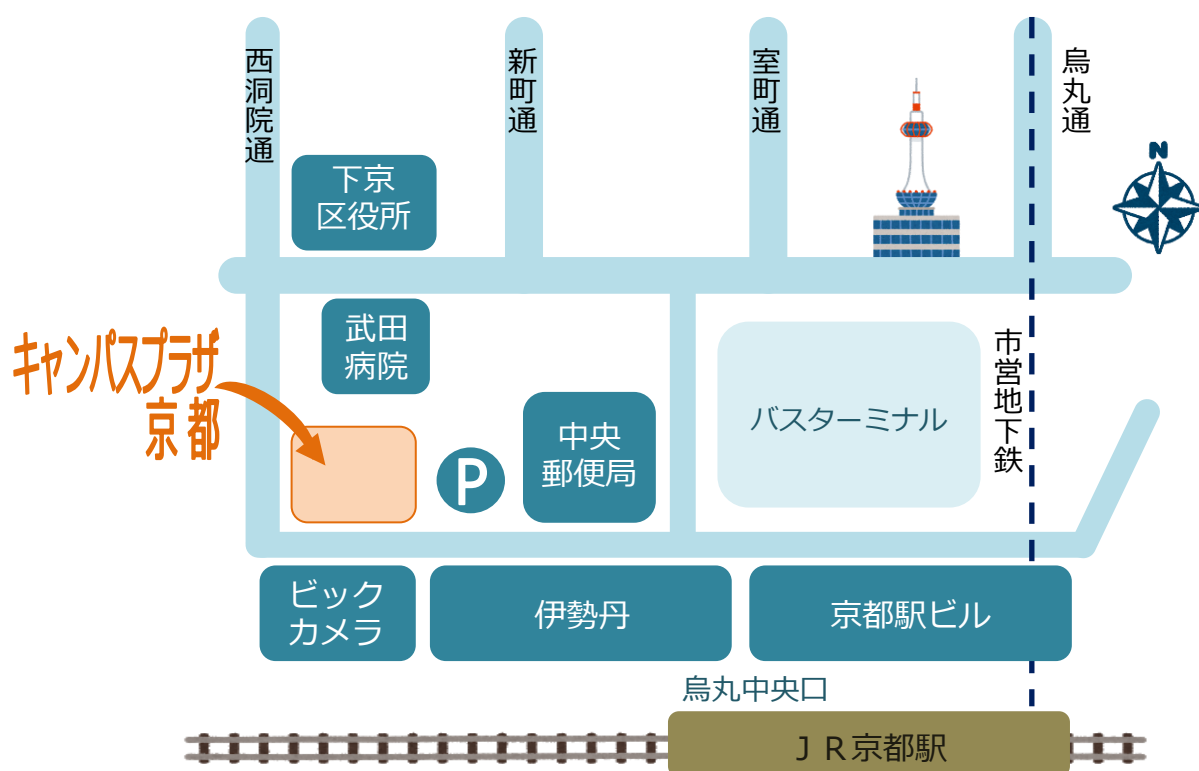
公益財団法人 生協総合研究所 豊嶋里泉・中村範子 行き

FAX : 03-5216-6030 E-mail : ccij@jccu.coop

● 9月4日京都開催公開研究会参加申込書

団体名			
連絡先	担当者名		担当部署
	TEL	FAX	E-mail
参加者 氏 名	(所属・役職名)		
	(所属・役職名)		
	(所属・役職名)		

公益財団法人 生協総合研究所 担当：豊嶋里泉・中村範子
〒102-0085 東京都千代田区六番町 15 番地 プラザエフ 6F
Tel : 03-5216-6025 Fax : 03-5216-6030



〒600-8216 京都市下京区西洞院通塩小路下る東塩小路町 939
京都市営地下鉄烏丸線、近鉄京都線、JR 各線「京都駅」下車。徒歩 5 分。